

横浜で安心な宿泊を！ コロナの先を見据えた新たな観光資源を発掘・助成 令和3年度「横浜クリエイションスクラム助成事業」募集を開始！

～今年度は「宿泊増加につながる事業」を募集～

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー(以下「YCVB」)は、今年で3年目となる「横浜クリエイションスクラム助成事業」の募集を令和3年5月19日(水)より開始します。

本事業は、横浜の観光・MICE に携わる企業・団体・市民事業者等の民間事業者が実施する、創造性に富んだ新たな観光資源の定着につながる事業に対し、資金助成を行うものです。採択された事業については、YCVBと民間事業者が協働で推進し、市内経済の発展及び都市ブランド向上につなげることを目的としています。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に配慮し、以下の内容で事業を募集します。

「横浜クリエイションスクラム助成事業」募集概要

1 募集対象

横浜市内の様々な資源の魅力を引き出し活用することで、「観光資源としての定着」につながる事業。かつ横浜の観光・MICE 都市として抱える課題である『宿泊の増加』につながる、新規に実施する事業または拡充をする事業(※)。いずれの事業も新型コロナウイルス感染状況を考慮した対策を講じた上で、コロナ禍でも実施可能な事業であることとします。

(※) 新規事業とは、初めて実施する事業または他都市では実績があるが、横浜市内では、初めて実施する事業

拡充事業とは、既存の事業に新たな企画を盛り込んだ事業

《応募テーマ》 宿泊増加につながる事業

横浜市内の魅力ある資源を活用し、早朝をはじめ様々なシーンで横浜を楽しめる取組を含めた施策を通じて、横浜市内宿泊施設にて宿泊数増加に直結する事業。なお、以下の条件を必須とします。

- ① 目標数値に宿泊数の目標設定をすること
- ② 横浜市内に事業拠点を有する事業者を主軸とし、その他2者以上の団体で構成されていること

2 対象事業者

法人または団体(任意団体を含む)※個人での応募は除く

3 助成金額および採択件数

(1) 助成金額

助成金額は1事業につき総事業費(※)の3分の2以内で300万円を上限として助成

※総事業費は450万円以上が条件となります。

(2) 採択件数(予定)

4件(助成金額300万円×1件、200万円×1件、150万円×2件)

4 募集締切

令和3年7月30日(金)17時00分【必着】

※応募に係る詳細については、以下URLをご参照ください。 >>> <https://business.yokohamajapan.com/ja/>

<参考資料> 令和2年度「横浜クリエイションスクラム助成事業」実績

1. 募集テーマ

- (1) 誘客・回遊促進につながる事業
- (2) ナイトライフの充実につながる事業

2. 採択事業数

採択件数：7件（申請件数：12件）※1件は新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業中止

3. 実施事業一覧

	事業名	助成額	概要
1	ANA WonderFLY×Frich for Braves “さき支援”・“あとリターン”の横浜 PR 支援事業(クラウドファンディング事業)	300 万円	対象事業テーマ：①、② 自社クラウドファンディングサイトにて、市内の観光事業者(飲食店、観光施設等)を特集し、横浜を愛する人々が事業者を支援するプラットフォームを提供。さらに市内の回遊を促進するため「周遊キャンペーン」として掲載店舗3店舗以上を支援すると「みなとみらい21共通飲食券」がもらえる企画を実施。
2	元町・中華街を繋ぐ河川周りのイルミネーション装飾	300 万円	対象事業テーマ：①、② クリスマス時期にイルミネーションで装飾(代官橋)し、エリア内各店舗への集客と周辺地域への回遊を促進。高速道路高架下を明るく照らすことで、ナイトタイムコンテンツとして演出。
3	2021 春節燈花	300 万円	対象事業テーマ：①、② 中華街に隣接する市場通り橋を「光のブリッジ」(イルミネーション)で装飾。中華街の外へイルミネーションを伸長し、回遊性向上と集客増を図る。さらに鉄道乗車券とセットするディナーグルメきっぷを企画し、ナイトタイムにおける消費を狙う。
4	るるぶ&more. よこはま夜景フォトコンテストにおける地域周遊型電子チケット活用	150 万円	対象事業テーマ：①、② 市内の主要観光施設等で利用可能な電子チケット「PassMe!」(パスマー)の特別バリューチケットの販売と、各施設及び周辺スポットをテーマとした夜景フォトコンテストを実施。
5	横浜コンシェルジュサービス&デジタルギフト事業	150 万円	対象事業テーマ：①、② 市内加盟店において、ユーザー自身が金券やギフトとして利用できる電子決済機能付きの「横浜デジタルギフト Web」を立ち上げ。「来訪者のおもてなし」をコンセプトに、MICE 主催者・参加者満足の向上、横浜により多くのMICE・クルーズを誘致、参加者及び来訪者の市内回遊促進を目的とする。また横浜市が推進する「まちを楽しむ多彩な交通」の事業者等とも連携を図り、市内・県内・首都圏からの日帰り観光客を生み出し、回遊性を持たせる。
6	横浜市内回遊型チームビルディングプログラム開発事業	150 万円	対象事業テーマ：① Meeting、Incentive の誘致における誘因要素となる「チームビルディング」を企画造成。横浜1DAY きっぷを使用し、参加者が市内の主要スポットを回遊するプログラムを設計。コロナ禍における今年度はモニタリングを実施し、次年度以降の商品販売を目指す。